

UNItex Print Filter Server

Solaris 2.x 版 INSTALL MANUAL

UNItex JAPAN Co.,Ltd.

目 次

1 . 準備	1
2 . インストール	1
3 . パスワード設定	3
4 . 使用方法	3

インストールとセットアップ

1. 準備 添付のパスワード申請書に必要事項を記入して、パスワードの申請を行なってください。
(サンプル版の場合には申請する必要ありません。サンプル版では1クライアントのみでご利用頂けます。)

2. インストール インストール方法は、以下の通りです。

作業するマシンに
CD-ROMドライブが
ある場合

まず、スーパーユーザとしてログインし、インストールするマシンのCD-ROMドライブにCD-ROMディスクを挿入します。

ここで、ボリューム管理機能が動作している場合には、`/cdrom/cdrom0` にマウントされます。マウントされない場合は、次のように実行して下さい。

```
# mount -F hsfs -r /dev/dsk/c0t6d0s2 /cdrom
```

上記のデバイス名 `c0t6d0s2` はマシンによって異なります。これらについてはSolarisのマニュアルを参照して下さい。

マウントが成功したら、`/cdrom/cdrom0` 又は `/cdrom` でパッケージ・インストール・コマンド `pkgadd` を使用してインストールを行ないます。

SunSPARCの場合

```
# pkgadd -d マウントディレクトリ/solsparc/UPF UPF-SERV
```

Intel(x86)の場合

```
# pkgadd -d マウントディレクトリ/soli386/UPF UPF-SERV
```

マウントディレクトリは `/cdrom/cdrom0` 又は `/cdrom` になります。

作業するマシンに
CD-ROMドライブが
ない場合

また、インストールするマシンにCD-ROMドライブがなく、別のマシンにCD-ROMドライブがある場合には次のようにしてインストールします

- 別のマシンでCD-ROMをマウントし、CD-ROMの内容を別ファイルに保存します。

```
# cd /cdrom/cdrom0/solsparc/UPF
# tar cvf /tmp/upf_save.tar ./UPF-SERV
```
- この保存ファイルをインストールするマシンの/tmpなどへrcpやftpでコピーします。
- インストールするマシンの 作業用ディレクトリ (/tmpなど) などに展開します。

```
# cd /tmp
# tar xvf upf_save.tar
```
- あとは、`pkgadd` コマンドでパッケージをインストールします。

```
# pkgadd -d /tmp UPF-SERV
```

pkgadd を実行するとインストールするベースディレクトリを聞いてきます。インストールするベースディレクトリ名を指定して下さい。(通常は /opt です。)

UPF-SERVの インストール例

```
# pkgadd -d /cdrom/cdrom0 UPF-SERV
</cdrom/cdrom0> 中のパッケージインスタンス <UPF-SERV> を処理しています。
UNItEX Print Filter Server
(i386) 1.0

Copyright (c) 1999 UNItEX JAPAN CO., LTD

All rights reserved. This product and related documentaion
is protected by copyright and distributed under licenses
restricting its use, copying, distribution and decompilation.
No part of this product or related documentation may be
reproduced in any form by any means without prior written
authorization of UNItex JAPAN and its licensors, if any.

パッケージのベースディレクトリのパス名を入力してください。 [?,q] /opt
Using </opt> as the package base directory.
## パッケージ情報を処理しています。
## システム情報を処理しています。
   2 個のパッケージパス名がすでに正しくインストールされています。
## ディスク領域を確認しています。
## すでにインストールされているパッケージとの衝突がないか調べています。
## setuid/setgid を行うプログラムを検査しています。

This package contains scripts which will be executed with
super-user
permission during the process of installing this package.

Do you want to continue with the installation of <UPF-SERV>
[y,n,?] y

UNItEX Print Filter Server を <UPF-SERV> としてインストールしていま
す。

## 第 1 部 (全 1 部) をインストールしています。
14254 blocks
## postinstall スクリプトを実行しています。

Installation of <UPF-SERV> was successful.

#
```

UPF-Serverをインストールすると、サンプル版(1クライアント)となっています。申請したパスワードを設定することにより製品版としてお使いになれます。

- 3 . パスワード設定 パスワードの設定はUPF-Server用パスワードと各購入フィルタのパスワードの設定が必要です。

UPF-Server まず、UPF-Serverのパスワード設定は下記のように設定します。

```
$ su
# cd /インストールディレクトリ/bin      注) 通常は /opt/ULP/bin です。
# ./setPasswd -object upfserver -passwd XXXXXXXXXXX
```

XXXXXXXX がパスワード申請し取得したパスワードになります。

各フィルタ 各フィルタのパスワード設定は下記のように設定します。

```
$ su
# cd /インストールディレクトリ/bin      注) 通常は /opt/ULP/bin です。
# ./setPasswd -object upfcbjctf -passwd XXXXXXXXXXX
# ./setPasswd -object upfcbjctf -passwd XXXXXXXXXXX
```

XXXXXXXX がパスワード申請し取得したパスワードになります。

上記のオブジェクト名 upfcbjctf, upfcbjctf は UPF-CBJC を購入した場合の例になります。他のフィルタの場合は下記のオブジェクト名となります。

パッケージ名	テキストフィルタ名	イメージフィルタ名
UPF-CBJC	upfcbjctf	upfcbjctf
UPF-EMJC	upfemjctf	upfemjctf
UPF-EPM3	-	upfepm3if
UPF-EPM5	-	upfepm5if
UPF-ESCP	upfescptf	upfescpif
UPF-ESCPG	upfescpgtf	upfescpgif
UPF-EEPGC	upfescpgctf	upfescpgcif
UPF-LIPS2	upfclips2tf	upfclips2if
UPF-LIPS3	upfclips3tf	upfclips3if
UPF-LIPS4	upfclips4tf	upfclips3if
UPF-LIPS4C	upfclips4tf	upfclips3if
UPF-PS	upfpstf	upfpsif
UPF-PSC	upfpstf	upfpsif

パスワード設定をしないフィルタはサンプル版としてご利用頂けます。サンプル版の場合は当社のロゴが出力されます。

- 4 . 使用方法 サーバプログラムの使用方法は、UNiteX Print Filter Server ユーザー・マニュアルを参照してください。